



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2022.7月号

新型コロナウイルス感染症に伴う当館の対応について

開館しています

プラネタリウム

投影実施中

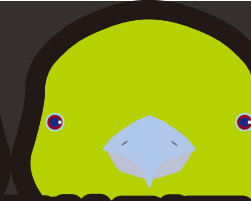
イベント

申込制にて開催

○今後の状況により、開館日や行事の予定などが変更となる場合があります

○ご迷惑をおかけして大変申し訳ありませんが、ご理解・ご協力をお願いします

最新情報につきましては、ホームページ等でご確認下さい。

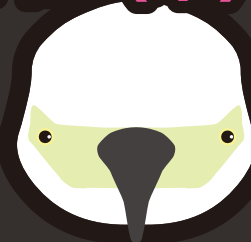


市制90周年記念

平塚市博物館夏期特別展

野鳥愛

令和4年7月21日(木)～9月4日(日)



この展示では、鳥が好き、から始まった3つのことを中心に平塚の野鳥を紹介しています。1つ目は知る人ぞ知る野鳥観察グループ「こまたん」。こまたんは平塚と大磯を中心に活動していますが、その活動には誰でも参加することができます。2つ目はライフワークとして野鳥の写真を撮り続けている岡根武彦さんの写真。減少する野鳥の姿に、今のことを記録に残さないといけない、という思いで撮影されています。鳥の生活を脅かさないようにそっと撮り続ける岡根さんの写真に写る鳥はとても自然な姿を見せていて、博物館のホームページでも大人気です。3つ目は遠藤勇さんのバードカービング(木彫りの鳥)。遠藤さんの作る作品は躍動感があり生き生きとした姿が表現されていて、各地の博物館やビジターセンターの展示でも採用されています。木彫りの鳥ですから、本物の鳥やはく製が苦手、という方にも楽しんでいただけます。

平塚は、海・川・里山・田んぼという特徴の異なる環境があることから、県内でもトップクラスに野鳥の種類が多く観察されている場所です。この展示をきっかけに、市内に多様な野鳥が生息することを知っていただければ幸いです。

上の鳥類 左上から カワセミ・スズメ・ツバメ・モズ・アオバト、ハクセキレイ・コゲラ・コサギ・インコヨドリ・バン



ウグイス

特別展関連行事



◀ WEB フォームでの申し込みはこちらから

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、開催内容が変更になる場合がありますので、HP をご確認の上、お申込みください。関連行事への参加には事前の申込が必要です。往復はがき、またはWEBフォームからお申し込みください。往復はがきの場合、希望する日時・行事名・氏名・住所・電話番号を記入のこと。応募者多数時は平塚市内在住者を優先し参加料無料。応募は締切日の当日消印有効（WEBフォームの場合は同日中）です。

こども展示解説「はくぶつかんで鳥を見よう」

内容：幼児～小学校低学年向けの展示解説です。

日時：① 7月21日（木）9時30分～10時

② 7月23日（土）9時30分～10時

場所：博物館特別展示室 定員：各20名

申込：申込時に学年（または年齢）を記入し、未就学児は保護者同伴のこと。大人は一組につき一名のみ付き添い可。

（家族単位での申込であれば子どもの人数は問いません）

対象：年少～小学校低学年（申込は6年生まで可）

※参加は0歳から可能です。

締切：7月9日（土）

体験学習「とりの手羽先骨格標本を作ろう」

内容：鶏の手羽先の骨を組み立てます。手羽先の骨を通して、鳥の形態を学びます。

日時：7月27日（水）①午前9時30分～11時

②午後1時30分～3時

場所：博物館講堂 定員：各15名

対象：小学3年生～中学3年生

備考：申込時に学年を記入のこと。作業の難易度的に3、4年生は保護者の同伴が望ましい。参加者は同時に2名まで申し込み可。保護者の同伴は1名のみ。安全のため未就学児の入室はできません。

締切：7月9日（土）

特別展示解説

内容：展示で使用している野鳥写真を撮影された岡根武彦氏と担当学芸員が特別展示を案内します。

日時：8月6日（土）午後4時～4時30分

場所：特別展示室 定員：20名（1申込1名まで）。

締切：7月23日（土）※個人単位で抽選を行います。

記念講演会

「野鳥とともに40年—こまたん流野鳥との付き合い方」

内容：平塚・大磯を中心に40年間活動が続けている野鳥観察グループ「こまたん」が、野鳥観察の楽しさと続ける秘訣を語ります。

講師：こまたん（野鳥観察グループ）

日時：8月21日（日）10時～12時

場所：博物館講堂 定員：60名（1申込1名まで）。

締切：8月6日（土）※個人単位で抽選を行います。

特別講座「鳥の羽根の魅力」

内容：鳥だけが持つ羽根。その魅力と楽しさについてお話します。

講師：藤井幹（日本鳥類保護連盟）

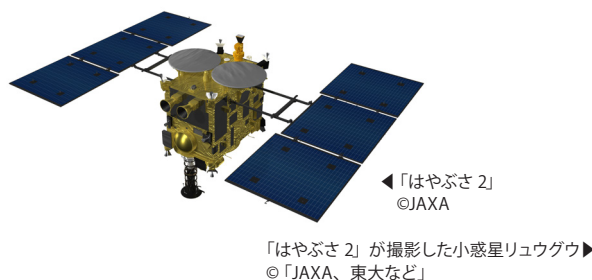
日時：8月27日（土）10時～12時

場所：博物館講堂 定員：60名（1申込1名まで）。

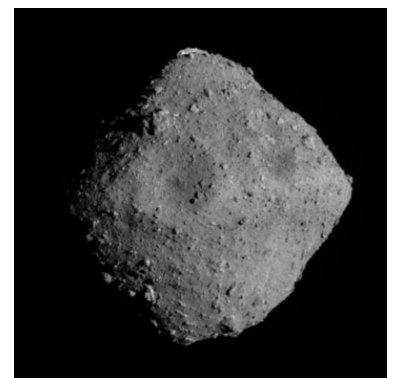
締切：8月6日（土）※個人単位で抽選を行います。

3階常設展示室に…小惑星リュウグウの試料レプリカが登場！

相模原市、JAXA 宇宙科学研究所はやぶさ2プロジェクト、JAXA 宇宙科学研究所と夢を創る会のご厚意で、小惑星探査機「はやぶさ2」が地球に持ち帰った小惑星リュウグウの試料のレプリカが全国の科学館等に配布され展示されています。当館でも6月21日（火）から、3階常設展示室にて展示を始めました。他施設と違い、当館は常設展として無期限で展示をしていく予定です。隕石などと合わせて、ぜひご覧ください。小惑星リュウグウについてや、小惑星と隕石の関係なども解説しています。



◀「はやぶさ2」が小惑星リュウグウから採取した大型の粒子（展示されているものとは異なります） ©JAXA



★7月のプラネタリウム★

★幼児向け投影:ほしみる おじさん

ーみぢかなうちゅうのおはなしー

はてしなく広がる宇宙のなかのわたしたちの地球。

おじさんとウシくんののどかな一日を通して、宇宙のしぐみをわかりやすくお伝えします。

制作: Astrolab / 原作: もりなお / 原作監修: 縣秀彦 (国立天文台)

投影日: 土曜日 午前 11 時～

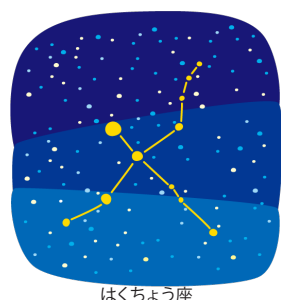
☆一般向け投影:フリートーク・プラネタリウム

毎回、学芸員がテーマを変えてお話します。どんな内容になるかは来てからの楽しみ!

投影日: 7月21日(木)までの 土曜日 午後2時～ / 日曜日および21日(木) 午前11時～・午後2時～

☆一般向け投影:星空でバードウォッチング!? ～鳥の星座をめぐる

夏期特別展「野鳥愛」連動企画! 夜空には星ならびを鳥に見立てた(?)鳥の星座がいくつもあります。春夏秋冬…南半球の星空、果ては使われなくなった星座まで、鳥の星座たちを夜空に探しに行きましょう!



はくちょう座

投影日: 7月23日(土)から8月28日(日)まで
土曜日 午後2時～
日・水・木曜日 午前11時～・午後2時～

◆特別投影:星空散歩

「星空散歩」は50分間すべて星空についてお話をする投影です。その月に見られる星座や天文現象についてたっぷり紹介します。イラストレーター・八王子さんのオリジナル星座絵も登場。星座絵缶バッジもお配りします!

投影日: 7月2日(土)・8月7日(日) 各午後3時30分～



つる座



- ・定員: 50名 / 自由席(なるべくグループ間は間隔を開けてお座りください)
※新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては定員を減らす可能性があります
- ・投影日時: 右上の表を参照 (投影は午前11時～と午後2時～ / 特別投影は午後3時30分～) 各回50分間
- ・観覧料: 200円 (18歳未満65歳以上の方は無料 / 65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください)
午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時より受付で配布(代表者のみでも可、5枚まで)
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影(午後3時30分の回)は午後1時15分から観覧券を販売。
- ・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階にお越しください。
- ・入場前に連絡先の記入と検温を行っていただきます(体温が37.5℃以上の方とそのお連れ様はご入場いただけません)
- ・マスクの着用をお願いします ・投影開始後のご入場、途中退出はできません

 **YouTube HIRAHAKU チャンネル** では、様々な動画を公開中!

YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、「5分でわかる平塚学入門」や「だいたい3分でわかる88星座図鑑」、「鎌倉殿と平塚の七人」など様々な動画を公開しています。また、博物館ホームページからも動画をご覧いただけます。



1	金	古文書講読会	講堂		フリートリック・プラネタリウム(7月21日まで)	野鳥愛(9月4日まで)
2	土	祭りばやし研究会	科学教室	☆		
3	日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室	☆		
4	月	休館				
5	火					
6	水					
7	木	古代生活実験室	科学教室			
8	金	展示解説ボランティアの会	講堂			
9	土	古文書講読会	講堂			
10	日	東国史跡踏査団	講堂	☆		
11	月	天体観測会 天文分科会	講堂	☆		
12	火	休館				
13	水	聞き書きの会	科学教室			
14	木	石仏を調べる会	講堂			
15	金	古文書講読会	講堂			
16	土	地球科学野外ゼミ	野外			
17	日	地域史研究ゼミ	特別研究室			
18	月	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室	☆		
19	火	地球科学野外ゼミ	野外			
20	水	天文学入門講座(申込終了)	講堂			
21	木	天体観測会 定例会	講堂	☆		
22	金	天体観測会 太陽分科会初心者コース	講堂			
23	土	休館				
24	日	裏打ちの会	科学教室			
25	月	民俗探訪会	講堂			
26	火	展示解説ボランティアの会	講堂			
27	水	○ 夏期特別展 子ども展示解説	特別展示室	☆		
28	木	古文書講読会	講堂			
29	金	天体観測会 定例会(予備日)	講堂			
30	土	○ 夏期特別展 子ども展示解説	特別展示室			
31	日	天体観測会 天文分科会	講堂	☆		
		◎ ろばたばなし	相模の家			
		休館				
		天体観測会 太陽分科会	講堂			
		○ とりの手羽先骨格標本を作ろう	講堂	☆		
		○ メガロドンの歯化石のレプリカをつくろう	科学教室	☆		
		石仏を調べる会	講堂			
		◎ 不思議な板で万華鏡を作ろう	科学教室			
		古文書講読会	講堂			
		最新天文学講座「ブラックホール」	講堂	☆		
		生き物ズームプロジェクト	野外			
		天体観測会 流星分科会	講堂	☆		
		○ 昔の方法で火をおこそう	講堂			

7月の休館日:4日(月)、11日(月)、19日(火)、25日(月)

[来館のご案内]

開館時間:午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)
 入館料:無料
 プラネタリウム観覧料:200円(減免などの詳細は3頁参照)
 休館日:月曜日(祝日の場合は火曜日に振り替え)
 月末日(特別展開催期間や土・日曜日は開館)
 年末年始・くん蒸・点検等
 その他、予告なく休館する場合もございます。
 ご了承ください。

1	月	休館			フリートリック・プラネタリウム(7月21日まで)	野鳥愛(9月4日まで)
2	火	○ 光る七夕の星図を作ろう	科学教室			
3	水	○ メガロドンの歯化石のレプリカをつくろう	科学教室			
4	木	展示解説ボランティアの会	講堂			
5	金	古代生活実験室	科学教室	☆		
6	土	○ 星を見る会	屋上			
7	日	○ 望遠鏡を作って月食を観察しよう	講堂			
8	月	古文書講読会	講堂			
9	火	○ 望遠鏡を作って月食を観察しよう	講堂			
10	水	東国史跡踏査団	講堂	☆		
11	木	○ 夏期特別展 展示解説	講堂	☆		
12	金	休館				
13	土	聞き書きの会	科学教室			
14	日	休館				
15	月	古文書講読会	講堂			
16	火	○ ペルセウス座流星群の投影機を作ろう	科学教室			
17	水	祭りばやし研究会	科学教室	☆		
18	木	○ 天文学入門講座(申込終了)	講堂			
19	金	天体観測会 定例会	講堂	☆		
20	土	休館				
21	日	裏打ちの会	科学教室			
22	月	民俗探訪会	講堂	☆		
23	火	展示解説ボランティアの会	講堂			
24	水	○ 星を見る会	屋上	☆		
25	木	○ 星座早見盤を作ろう	講堂			
26	金	古文書講読会	講堂			
27	土	天体観測会 太陽分科会初心者コース	講堂			
28	日	天体観測会 定例会(予備日)	講堂	☆		
29	月	天体観測会 天文分科会	講堂			
30	火	◎ ろばたばなし	相模の家	☆		
31	水	○ 夏期特別展 記念講演会	講堂			
		休館				
		天体観測会 太陽分科会	講堂			
		天体観測会 流星分科会	講堂			
		休館				
		天体観測会 太陽分科会	講堂			
		天体観測会 流星分科会	講堂			

☆: プラネタリウム投影機 ○: 申込制行事 ◎: 参加自由
 無印: 年間会員制 プ: プラネタリウム一般投影
 特: 特別展 寄: 寄贈品コーナー展示 情: 情報コーナー展示

皆様へのお願い

ご来館の

- ◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用など咳エチケットの徹底にご協力をお願いします。
- ◎展示をご観覧の際は、他の来館者に手が届かない程度の距離を保つように心がけてください。
- ◎展示室内での会話をお控えください。
- ◎展示物にはお手を触れないようお願いいたします。
- ◎以下のような方はご来館をお控えください
 - ・咳や37.5℃以上の発熱など、風邪のような症状のある方
 - ・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬などをされた方
 - ・過去2週間以内に海外への渡航歴がある方
 - ・感染もしくは感染の疑いのある方が身近にいらっしゃる方

ご協力お願いいたします。

あなたと博物館 50巻4号 通巻546号 発行 平塚市博物館 2000
 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949 ホームページ <https://www.hirahaku.jp/>



平塚市博物館

夏のイベント

《申し込み方法》

- ・往復はがきまたはWebフォームからお申し込みください。
 - ・往復はがきは、住所・氏名・電話番号・学年（または年齢）・イベント名を記入し、締め切り（当日消印有効）までにお申し込みください。開催日が複数あるイベントは、希望日時も明記してください。
 - ・住所
〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町 12-41
 - ・Webフォームは、以下のフォームから締め切りまでにお申し込みください。
 - ・応募多数時は平塚市内在住者を優先し、抽選を行います。
- ※料金の記載がないものは無料で参加可能です。

星を見る会以外の申し込み

<https://www.hirahaku.jp/taiken/>



夏期特別展と関連行事

◆野鳥愛

内容：平塚の野鳥を紹介します。 / 会期：7月21日（木）～9月4日（日） / 場所：特別展示室

◆こども展示解説

「はくぶつかんで鳥を見よう」

内容：幼児～小学校低学年向けの展示解説です。

日時：①7月21日（木）9時30分～10時

②7月23日（土）9時30分～10時

場所：特別展示室

対象：年少～小学校低学年（申込は6年生まで可）

※参加は0歳から可能です。（未就学児は保護者同伴のこと。大人は1組1名のみ付き添い可。家族単位の申込であれば子どもの人数は問いません）

定員：各日20名 / 締切：7月9日（土）

◆体験学習

「とりの手羽先骨格標本を作ろう」

内容：鶏の手羽先の骨を組み立てます。手羽先の骨を通して、鳥の形態を学びます。

日時：7月27日（水）

①午前9時30分～11時

②午後1時30分～3時

場所：講堂

対象：小学3年生～中学3年生（作業の難易度的に3、4年生は保護者の同伴が望ましい。保護者の同伴は1名のみ。安全のため未就学児の入室はできません）

定員：各15名 / 締切：7月9日（土）

◆特別展展示解説

内容：展示で使用している野鳥写真を撮影された岡根武彦氏と担当学芸員が特別展示を案内します。

日時：8月6日（土）午後4時～4時30分

場所：特別展示室 / 対象：一般（1申し込み1名まで）

定員：20名 / 締切：7月23日（土）

◆記念講演会

「野鳥とともに40年—こまたん流野鳥との付き合い方」

内容：平塚・大磯を中心に40年間活動が続けている野鳥観察グループ「こまたん」が、野鳥観察の楽しさと続ける秘訣を語ります。

講師：こまたん（野鳥観察グループ）

日時：8月21日（日）午前10時～12時

場所：講堂 / 対象：一般（1申し込み1名まで）

定員：60名 / 締切：8月6日（土）

◆特別講座

「鳥の羽根の魅力」

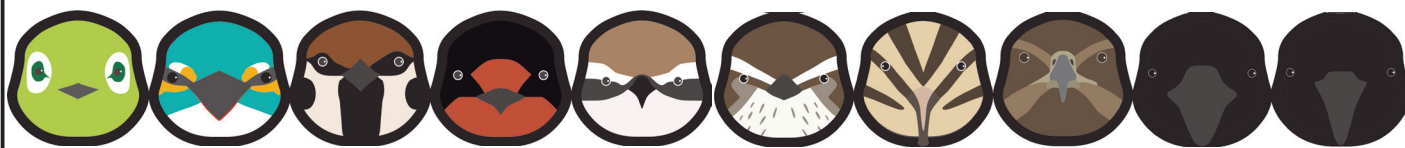
内容：鳥だけが持つ羽根。その魅力と楽しさについてお話しします。

講師：藤井幹（日本鳥類保護連盟）

日時：8月27日（土）午前10時～12時

場所：講堂 / 対象：一般（1申し込み1名まで）

定員：60名 / 締切：8月6日（土）



星を見る会

◆月と夏の星を見よう

内容：半月手前の月と夏の星たちを望遠鏡で観察します。

日時：8月4日（木） / 締切：7月23日（土）

◆夏の星を見よう

内容：七夕の星たちや美しい二重星アルビレオなど、夏の星を望遠鏡で観察します。

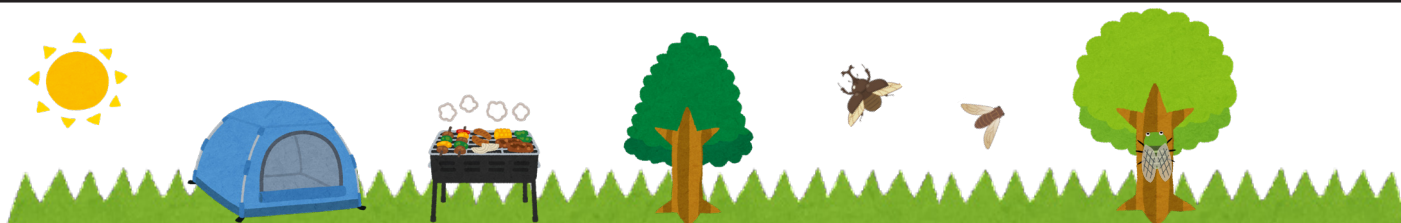
日時：8月18日（木） / 締切：8月6日（土）

日時：各日 午後7時30分～午後9時

場所：屋上 / 対象：一般 / 定員：20組（1組4名まで）

webフォームからのお申し込み

<https://www.hirahaku.jp/hoshiwomirukai2/>



プラネタリウム

◆フリートーク・プラネタリウム

内容：毎回、学芸員がテーマを変えてお話しします。どんな内容になるかは来てからのお楽しみ！
 投影日時：7月21日（木）までの土曜日 午後2時～
 日曜日、21日（木） 午前11時～・午後2時～

◆星空でバードウォッチング！？ ～鳥の星座をめぐる

内容：夏期特別展「野鳥愛」連動企画！夜空を舞う鳥の星座たちを一挙に紹介します。
 投影日時：7月23日（土）～8月28日（日）
 土曜日 午後2時～
 日・水・木曜日 午前11時～・午後2時～

◆幼児投影「ほしみる おじさん」

内容：はてしなく広がる宇宙のなかのわたしたちの地球。おじさんとウシくんののどかな一日を通して、はじめての子どもにもわかりやすく伝える宇宙のおはなしです。
 投影日時：土曜日 午前11時～

◆特別投影「星空散歩」

内容：星空をたっぷりご覧いただく投影です。7月・8月に見られる星や星座、天文現象について紹介します。
 投影日時：7月2日（土）、8月7日（日）
 各午後3時30分～

・定員：50名／自由席(なるべくグループ間は間隔を開けてお座りください)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況等によっては定員を減らす可能性があります

・観覧料：200円（18歳未満65歳以上の方は無料／65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意ください）

午前11時の回、午後2時の回、特別投影は整理券を当日午前9時より受付で配布(代表者のみでも可、5枚まで)

午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影(午後3時30分の回)は午後1時15分から観覧券を販売。

・観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階にお越しください。

・入場前に連絡先の記入と検温を行っていただきます(体温が37.5℃以上の方とのお連れ様はご入場いただけません)

・マスクの着用をお願いします・投影開始後のご入場、途中退出はできません

申込制行事

◆メガロドンの歯化石のレプリカをつくろう

内容：絶滅した巨大ザメの歯化石の石膏レプリカをつくります。
 日時：①7月28日（木）、②8月3日（水）
 各日午前10時30分～午前11時30分と
 午後1時30分～午後2時30分の2回ずつ
 場所：科学教室 / 対象：小学生以上
 定員：各回10名（保護者同伴の場合は1名まで、1申し込み2名まで）

締切：7月16日（土）／備考：8月下旬にも実施します。

◆昔の方法で火を起こそう

内容：まいぎり式の火起こし器を使って火をおこします。
 日時：7月31日（日）
 ①午前10時～午前11時 ②午前11時～午前12時
 ③午後1時～午後2時 ④午後2時～午後3時

場所：講堂
 対象：一般（応募多数時は18歳以下を優先し抽選を行う）
 定員：各回20名 / 締切：7月15日（金）

◆最新天文学講座

「ついに捉えた！天の川銀河中心のブラックホール」
 内容：天の川銀河の中心にある巨大ブラックホールはどのような姿をしているのか、天の川銀河の中心とはどんな場所なのかを解説します。

講師：塚田健（当館学芸員）
 日時：7月30日（土） 午後3時30分～午後5時
 場所：講堂 / 対象：一般
 定員：60名 / 締切：7月13日（水）

◆光る七夕の星図を作ろう

内容：伝統的七夕の夜に見える星たちを、蓄光塗料を使って描きます。

日時：8月2日（火） 午後1時30分～2時30分
 場所：科学教室 / 定員：7名 / 締切：7月15日（金）
 備考：未就学児は保護者同伴。保護者の付き添いは子ども1名につき1名まで

◆望遠鏡を作って月食を観察しよう

内容：望遠鏡工作キット「コルキットスピカ」を製作し、望遠鏡のしくみを学ぶとともに月食の観察方法を学習し、11月8日に起こる皆既月食を自らが作った望遠鏡で観察できるようにします。

日時：①8月4日（木）②8月5日（金）

各日午後3時30分～午後5時

場所：科学教室 / 対象：小学生以上

参加料：2,300円 / 定員：各日5名

締切：7月15日（金）

◆ペルセウス座流星群の投影機を作ろう

内容：厚紙を使って、天井に星や流星を投影する装置を作ります。

日時：8月12日（金） 午後1時30分～3時

場所：科学教室 / 対象：小学4年生以上

定員：7名 / 締切：7月23日（土）

備考：持っている方はLEDライトがついたスマートフォンを持参

◆星座早見盤を作ろう

内容：今年は星座が正式に決められて100周年！星座早見盤を作って使い方を学びつつ、星座についてクイズを交えてお話しします。

日時：8月18日（木） 午後3時30分～午後4時30分

場所：講堂 / 対象：一般

参加料：50円（材料費）

定員：20名（保護者同伴の場合は1名まで）

締切：8月5日（金）



自由参加行事

◆ろばたばなし

内容：平塚に伝わる昔話などを相模の家で聞きます。

日時：7月24日（日）
 午後3時15分～午後3時45分

場所：相模の家 / 対象：一般

定員：15名

参加方法：当日午後3時より、相模の家前で整理券を配布



◆不思議な板で万華鏡を作ろう

内容：偏光板という不思議な板をつかって万華鏡を作ります。

日時：7月29日（金）①午前10時～午前10時45分
 ②午前11時～午前11時45分
 ③午後2時～午後2時45分
 ④午後3時～午後3時45分

場所：科学教室

対象：一般（未就学児は保護者同伴。保護者の付き添いは子ども1名につき1名まで）

定員：各回8組 1組最大2名まで（先着順）

参加方法：午前9時より1階受付で整理券を配布。整理券は1組単位で配布。